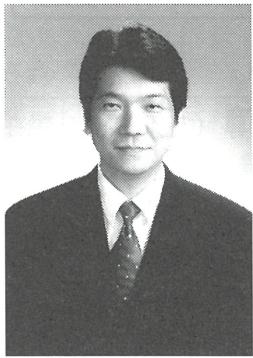


## 東京都行政書士会北支部広報

# あすか

(ご挨拶) 学校問題への新たな取り組み

支部長 常住 豊



常住支部長

本年4月の総会において、会員の皆様の信任をいただき3期目の支部長に選任されました。会員並びに関係各位の日頃からのご協力に感謝申し上げます。

また、本年3月に発生しました東日本大震災の犠牲者に哀悼の意を表し、被災者の皆様にお見舞いを申し上げます。

さて、我が支部は、本年度、新たに活動目標として「『そうだ行政書士に相談しよう』という気運を区内標準にする」を掲げました。最も地域に根ざした国家資格者として、地域住民から「行政書士に相談すれば解決の道筋が見いだせる」という気運を高めていきたいと考えます。このような気運を醸成するためにも、本年度も教育分野をはじめ、更なる地域貢献活動を推進して参ります。

法教育の推進については、全国の行政書士会にさきがけて我が支部が実施していることからも、その推進役として責任を果たしていく所存です。また、本年度は、今まで実施してきた小学校6年生のみならず、他学年向けにも実施したいと考えます。

学校問題解決への取り組みについては、昨年度より北区教育委員会の事業である「先生サポートほっとライン」において、教員から主に保護者との関係に係わる相談を受けております。本年度は、新たに予防を図る観点から、教員のコミュニケーションについてスキルアップを図るべくトレーニングを実施させていただくことになりました。この研修は、行政書士ADRセンター東京において採用されている対話促進型調停技法を体得していただくものです。この研修を受けていただくことにより、より良い教育現場が生み出されるものと考えます。

我が支部は、私たちが修得している知識と技能を知恵をもって地域社会に還元する所存ですので、皆様の益々のご協力をお願い申し上げます。

第22号

平成23年9月30日発行

発行人 常住 豊

編集人 雨谷 幹彦

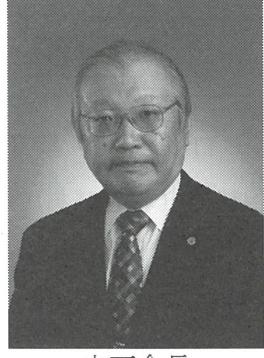
北区赤羽西1-5-1-606

電話 03-3905-6981

FAX 03-5963-7430

(ご挨拶) 行政書士像の確立を目指して

東京会会长 中西 豊



中西会長

平素、北支部の皆様には本会会務運営にご協力を頂き有難うございます。本年度は、北支部で先駆的に行っている法教育について、本会の市民法務部でも、他支部に広げようと検討しています。現在、同部に所属する北支部の浦部会員及び山賀会員並びに雨谷会員を中心に法と教

育学会にも参加し発表する等、積極的に取り組んで頂いています。先日、都議会各党にて来年度の予算要望ヒアリングが行われ、多くの都議会議員が興味を示されていました。その時、法教育の具体的なプログラムの内容についてご指摘を受け、この点についても今後の課題と考え、「行政書士の行う法教育のモデルケース」を市民法務部で構築し、各支部が地元の区市町村、教育委員会及び小中学校にアプローチしやすくなるように努力してまいります。

さて、東日本大震災から半年が経過し、まだまだ、復興への糸口さえ見えない中、行政書士会では被災地にて被災車両の抹消登録の無料相談等を行っており、本会からも8、9月と応援に駆けつけています。日本行政書士会連合会では、10月12日に福島県郡山市に現地事務所を開設し、復興への相談や手続きに応じて行く予定です。当然ながら、東京電力への賠償請求手続も含め、我々の地道で微力な活動が被災者のお力になれればと考えております。

10月には、暴力団排除に向けて東京都条例が施行されます。これまで、暴力団に対して「恐れない」「金を出さない」「利用しない」という三ない運動を警視庁では行ってきましたが、それに「交際しない」も加えて四ない運動を推進して行くことになります。今後も、東京会では、社会的責任を果たし、安心で信頼される行政書士像の確立を目指してまいります。

北支部の皆様には旧倍のご協力をお願い申し上げます。

## 10月1日～11月15日間は「行政書士制度広報月間」です

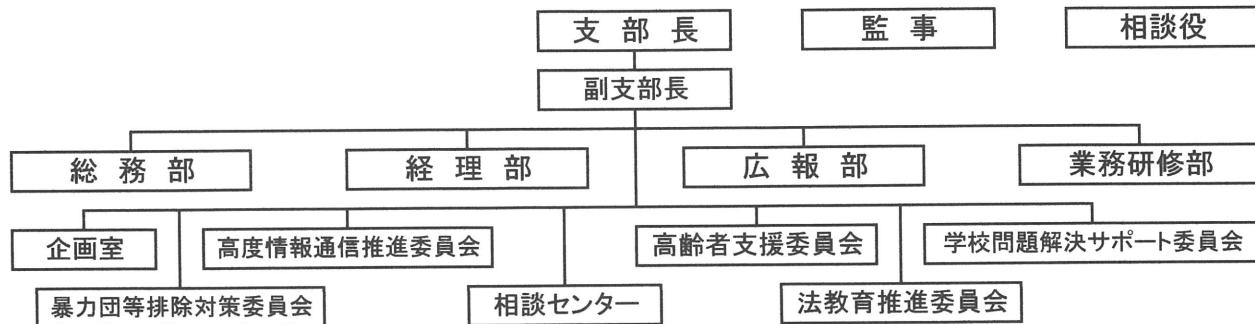
【街頭無料相談会ご案内】 10月4日(火) 午前10時～午後3時

・とき 10月4日(火) 午前10時～午後3時  
・ところ JR赤羽駅 東口広場

相談内容は、遺言・相続・贈与関係、成年後見関係、借地借家関係、近隣問題、外国人の就労関係から事業の相談まで幅広くお受けすることができます。どうぞお気軽にお立ち寄り下さい。予約は不要です。

問合せ先：東京都行政書士会北支部 相談センター（電話03-5963-7437）（広報部）

## 東京都行政書士会北支部 組織図



## 平成23年度事業計画

平成23年

- 4月 4日(月) 第1回無料相談会（北とぴあ）  
 4月 8日(金) 平成22年度監査会  
     第8回幹事会（北とぴあ）  
 4月 21日(木) 支部総会・懇親会（北とぴあ）  
 5月 6日(金) 正副支部長会（常住事務所）  
 5月 17日(火) 第1回幹事会（北とぴあ）  
 5月 31日(火) 東京会総会（中野ゼロホール）  
     政治連盟大会（中野ゼロホール）  
 6月 6日(月) 第2回北区役所無料相談会  
 6月 18日(土) 事業とくらしの相談会（九土業合同無料相談会）（北とぴあ）  
 6月 25日(土) 文京・台東・北三支部合同研修会  
     （王子サンスクエア）  
 7月 21日(木) 第2回幹事会（北とぴあ）  
     北支部相談員研修会（北とぴあ）  
 8月 2日(火) 第2回無料相談会（赤羽会館）  
 8月 4日(木) 新入会員向け研修会  
     夏の懇親会（銀座アスター赤羽賓館）  
 8月 26日(金) 教員のためのコミュニケーション  
     スキルアップ講座（梅木小学校）  
 8月 31日(水) 教員のためのコミュニケーション  
     スキルアップ講座（西浮間小学校）  
 10月 4日(火) 街頭無料相談会（JR赤羽駅西口）  
 11月 初旬 「あすか」第22号発刊  
 11月 10日(木) 第3回幹事会（北とぴあ）  
     定期研修会（北とぴあ）  
 12月 2日(金) 第4回幹事会  
     暴力団等排除対策委員会特別研修会  
     （北とぴあ）  
 12月 3日(土) 事業とくらしの相談会（九土業合同無料相談会）（北とぴあ）  
 12月 14日(水) 第4回無料相談会（北とぴあ）  
 平成24年  
 1月 13日(金) 東京会・東政連 新年賀詞交歓会  
     （京王プラザホテル）  
 1月 下旬 新年賀詞交歓会（北とぴあ）  
 2月 上旬 第5回幹事会（北とぴあ）  
     上旬 第5回無料相談会（赤羽会館）  
 3月 中旬 「あすか」第23号発刊  
 3月 下旬 定期研修会（文京・台東北三支部合同  
     研修会（北支部主催）（北とぴあ）

## 平成23年度役員名簿（5月17日現在）

■支 部 長	常 住 豊			
■總 務 部	部 長 溝 口 庸 一			
次 長 小 山 弘 子	部 員 鈴 木 雄 司			
部 員 山 本 千 菊				
■經 理 部	部 長 野 口 省 吾			
次 長 木 村 光 義	部 員 川 鍋 奈 美			
部 員 及 川 弘 子	部 員 青 木 渉			
■廣 報 部	部 長 雨 谷 幹 彦			
次 長 山 本 惠 美 子	次 長 山 賀 良 彦			
部 員 越 阪 部 幸 則	部 員 田 中 周 一			
部 員 小 林 智 明	部 員 小 島 晴 美			
■業 務 研 修 部	部 長 德 山 義 行			
次 長 真 喜 志 康 吉	次 長 宮 崎 充 夫			
部 員 大 野 大 平	部 員 高 木 容 子			
部 員 中 村 博 人	部 員 林 順 子			
■監 事	浦 部 隆 義 須 藤 金 一 郎 宮 下 昌 壽			
■相 談 役	島 岡 清 美 池 畑 福 榮			
	前 田 浩 利 村 田 み つ			
■企 画 室	室 長 笹 島 潤 也			
委 員 野 口 省 吾	委 員 雨 谷 幹 彦			
■暴 力 団 等 排 除 対 策 委 員 会	委 員 長 德 山 義 行			
副 委 員 長 野 口 省 吾	委 員 員 北 村 彰 朗			
委 員 井 ノ 濱 直 保	委 員 員 前 田 浩 利			
■高 度 情 報 通 信 (IT) 推 進 委 員 会	委 員 長 岡 本 清 孝			
委 員 長 雨 谷 幹 彦	副 委 員 長 藤 田 茂 孝			
委 員 及 川 弘 子	委 員 員 井 ノ 濱 直 保			
■相 談 セン タ ー	委 員 長 野 口 省 吾			
副 委 員 長 北 村 彰 朗	副 委 員 長 前 田 浩 利			
委 員 島 岡 清 美	委 員 員 鈴 木 雄 司			
委 員 笹 島 潤 也	委 員 員 溝 口 庸 一			
■高 齢 者 支 援 委 員 会	委 員 長 小 林 智 明			
副 委 員 長 前 田 浩 利	副 委 員 長 雨 谷 幹 彦			
委 員 真 喜 志 康 吉	委 員 員 山 本 惠 美 子			
顧 問 島 岡 清 美	委 員 員 山 賀 良 彦			
■法 教 育 推 進 委 員 会	委 員 長 山 賀 良 彦			
副 委 員 長 木 村 光 義				
■校 花 問 解 決 サ パ ー ト 委 員 会				
委 員 長 北 村 彰 朗				
委 員 員 宮 崎 充 夫				
委 員 員 山 本 千 菊				

## 支部定時総会開催

平成23年4月21日(木)午後6時30分より、北とぴあ701会議室において、東京会から会長代理として杉田信副会長及び岩上重信政治連盟副会長のご臨席のもと、平成23年東京都行政書士会北支部の定時総会並びに東京行政書士政治連盟北支部(支部長:島岡清美)の定時大会が開催されました。

総会は、支部会員73名が出席(内委任状提出者39名含む)し、前田浩利議長の議事進行により「平成22年度事業報告」、「平成22年度収支報告・監査報告」、「平成23年度事業計画(案)」、「平成23年度予算(案)」、「支部長選出」「監事選出」を審議の後可決承認され、その後12名の「東京会総会の代議員選出」が行われました。

東京行政書士政治連盟北支部大会では、「平成22年度活動報告、収支報告」、「平成23年度活動方針(案)」が可決承認され、その後10名の「東京行政書士政治連盟大会の代議員選出」が行われました。また、役員の体制を支部長が報告し、盛会裏に終えることができました。

### ■東京都行政書士会北支部

支 部 長	常住 豊
副 支 部 長	井ノ瀬直保 (支部長補佐並びに倫理・綱紀及び相談センター担当)
同	徳山 義行 (業務研修部及び暴力団等排除対策委員会担当)
同	溝口 庸一 (総務部及び高齢者支援委員会担当)
同	野口 省吾 (経理部担当)
同	雨谷 幹彦 (広報部及び高度情報通信推進委員会担当)
監 事	浦部 隆義
同	須藤金一郎 (東政連副支部長)
同	宮下 昌壽
相 談 役	島岡 清美 (東政連支部長)
同	池畠 福榮
同	前田 浩利
同	村田 みつ

※本会正副支部長は、東政連副支部長を兼任する。

### ■東京都行政書士会北支部所属本部役員名簿(平成23年8月1日現在)

理事 市民法務部次長	浦部 隆義	市民法務部部員	雨谷 幹彦
暴力団排除対策委員会委員		市民相談センター委員	
理事 経理部部長	常住 豊	暴力団等排除対策委員会代表委員	
会費納入促進委員会副委員長		研修センター委員	宮崎 充夫
会館管理委員会委員		行政書士ADRセンター東京 運営委員	山本恵美子
表彰委員会委員	井ノ瀬直保	市民法務部部員	山賀 良彦
成年後見センター委員	溝口 庸一	賃貸住宅問題特別委員会委員	

### ■東京行政書士政治連盟役員名簿(平成23年8月1日現在)

副会長(財務委員会担当)	島岡 清美	幹事(政策委員会副委員長)	笹島 潤也
--------------	-------	---------------	-------

### ■日本行政書士政治連盟役員名簿(平成23年8月1日現在)

副会長(総務委員会担当)	島岡 清美
--------------	-------

## 行政書士無料相談会開催報告(平成23年度第1回~第3回)

主催: 東京都行政書士会北支部 後援: 北区

期 日 相談内容・分野	第1回	第2回	第3回
	平成23年 4月4日(月) (北とぴあ)	平成23年 6月6日(月) (赤羽会館)	平成23年 8月2日(火) (北とぴあ)
遺言・相続・贈与等	12	12	10
成年後見	1	1	
ADR・離婚・家族関係		1	1
内容証明・公正証書・事実証明等			1
不動産・近隣問題・契約等	6	4	4
独立開業・会社設立・貿易等	1		
暮らしの相談		2	
合 計(件)	20	20	16

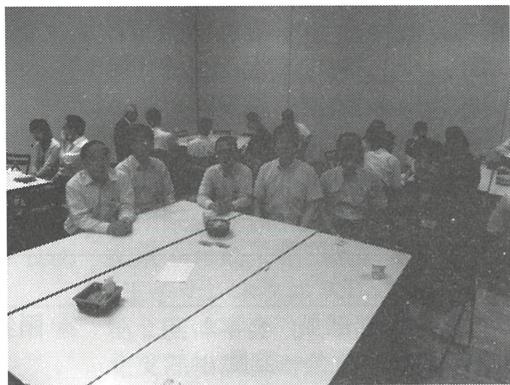
## 「第13回北区の9つの士業合同！事業とくらしの無料相談会」開催報告

平成23年6月18日（土）午後1時より北とぴあ展示ホールにおいて、「第13回北区の9つの士業合同！事業とくらしの無料相談会」を開催しましたことをご報告いたします。

北支部では、地域貢献活動の一環として、北区役所相談室常設の「行政書士相談」をはじめ、隔月に行われる「無料相談会」、行政書士広報月間に実施する「街頭無料相談会」、公明党北総支部における「無料行政書士相談」、赤羽・王子・滝野川・浮間の各地域で無料電話相談を受ける相談センターを開設するなど、年間を通じて区民の皆様から多くの相談を承っております。

「事業とくらしの無料相談会」は、北区の弁護士、司法書士、税理士、社会保険労務士、中小企業診断士、不動産鑑定士、土地家屋調査士、建築士及び行政書士の9つの士業団体及び弁護士法人東京パブリック法律事務所が主催し、北区共催で、地域住民や事業者の方々の様々な分野にまたがる諸問題に関する相談にワンストップでお応えするというものです。

当支部では第2回目から主催団体として参加し、区民の皆様からも好評をいただいている無料相談会のひとつで、今回は相談員5名及び振り分け担当1名の計6名の会員が参加しました。



(参加支部会員)



(打合せ風景)

具体的には、振り分け担当者が、相談者から事前の聞き取りを行い事案ごとに適任と思われる士業2～5名を選び、各士業団体が相談内容を勘案してそれぞれの担当者を決定します。その各士業団体の担当者がおのおの専門知識を駆使し協力し合って相談者へ直接面談対応するというものです。

相談会開始まえの打ち合わせの席上、栗原北区広報課長より無料相談会開催についてのお礼と期待が述べられました。また、終了後の懇親会では、弁護士法人東京パブリック法律事務所の船木秀信所長より、相談者からのアンケート結果について「たくさんの専門家に話を聞いてもらえて安心した」「参考になった」などが紹介され、次回開催についての抱負が述べされました。

懇親会の席上、常住豊支部長から、「士業の連携」と「地域貢献活動」に先進的に取り組んでいる当支部の活動に関する報告があり、参加した他士業の皆様から満場の拍手と共感を頂きました。

今回の相談会においては、当日の申込を含めて44件の相談があり、そのうち16件について行政書士が担当いたしました。

相談をとおして、専門分野を異にする士業者連携の必要性を改めて実感するとともに、相談業務の重要性を強く感じました。今後とも地域の皆様の一助になれるよう更に研鑽を重ねていく所存です。

（広報部次長 山本 恵美子）



(懇親会での支部長挨拶)



(東京パブリック法律事務所 船木所長と歓談中の支部会員)

## 文京・台東・北 三支部合同研修会開催報告

文京・台東・北の三支部は、平成23年6月25日（土）JR王子駅前の王子サンスクエア3階において、合同研修会を開催しました。

昨年11月に開催した合同研修会が各支部の参加者から好評だったので、2回目の開催となりました。今回は、文京支部12名、台東支部13名、北支部22名計47名が参加しました。研修は、第一部＝各支部の活動方針・活動内容、第二部＝体験発表「自らの業務をいかに確立したか」、懇親会のプログラムで行われました。

開会挨拶の中で、中平守文京支部長は合同研修会の開催目的を、「1. 三支部会員の親睦を図り、切磋琢磨できる関係を醸成する。2. 他支部の活動を知ることにより、自支部への活動に生かす。3. 他人の業務確立方法を知ることにより、自らの業務確立に生かす。」ことと説明されました。

### 第一部 各支部の活動方針・活動内容

中平守文京支部長は、区役所等での無料相談会や研修会を活発に行なっている様子や他士業者・他団体と積極的に交流していることなどを報告されました。

和田喜好台東支部長は、支部活動が組織維持を目的としてしまっていることに危機感を感じ、組織の見直しを進めていること、生活者の目線からの相談会にするため、他士業者とのネットワーク会議を立ち上げたことなどを報告されました。

○ 常住豊北支部長は、困りごとは弁護士や税理士ではなく「そうだ行政書士に相談しよう」を区内標準にするために各部各委員会活動を行っている様子を報告されました。

### 第二部 体験発表「自らの業務をいかに確立したか」

山内秀樹会員（文京支部）は、業務を進める中でNPO法人関係の業務の必要性に気づき、分かりやすく説明するために徹底的に勉強したこと、不利益も告げることにより信用に結びつき紹介案件が増えたことなどを発表されました。

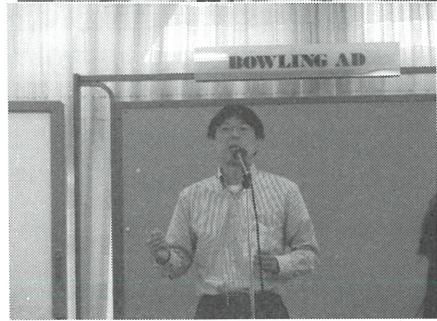
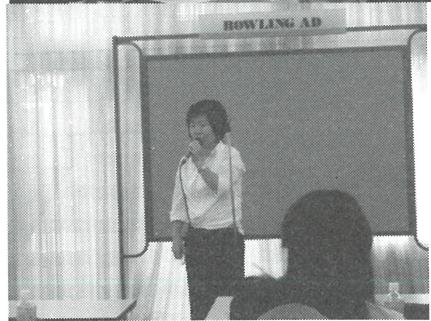
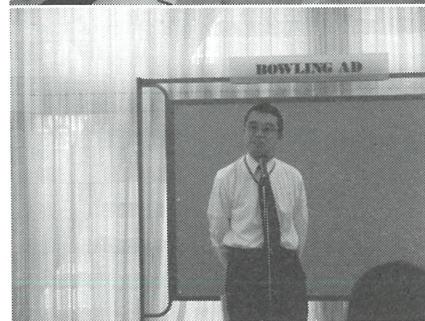
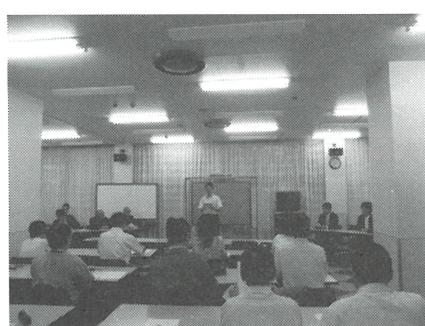
柳命均会員（台東支部）は、開業3ヶ月目で受任した会社設立の仕事を懸命に勉強したことで会社法務の仕事が増え、個人ではなく会社からの入管業務に結びついていることなどを発表されました。

山賀良彦会員（北支部）は、行政書士をしていることを知ってもらわなければ依頼は来ないこと、仕事は丁寧にすること、仲間をつくること、そして常に勉強し判例の動向にも気をつけていなければならないことなどを発表されました。

その後グループに分かれ「業務を軌道に乗せるポイント」について討議しました。発表されたポイントは、仕事をきちんとすること、勉強を怠らないことに要約されるようです。

研修会後に開催された懇親会では、名刺交換会などの仕掛けがあり、他支部の先生方との交流をさらに深めました。

○ (北支部副支部長 溝口庸一)



## 「北支部相談員研修会」開催報告

平成23年7月21日(木)午後6時40分より、北とぴあ7階701会議室において、「北支部相談員研修会」を開催しました。これは、昨年に引き続き2回目となります。

参加者は、北支部会員25名でした。

北支部では、地域貢献活動の一環として、一昨年から北区役所相談室に常設された「行政書士相談」をはじめ、隔月にて北とぴあ及び赤羽会館での「無料相談会」、行政書士広報月間に実施する「街頭無料相談会」、9土業が合同で実施する「事業とくらしの相談会」、公明党北総支部における「無料行政書士相談」、無料電話相談を受ける専用相談センターを開設するなど、年間を通じて区民の皆様から多くの相談を承っております。

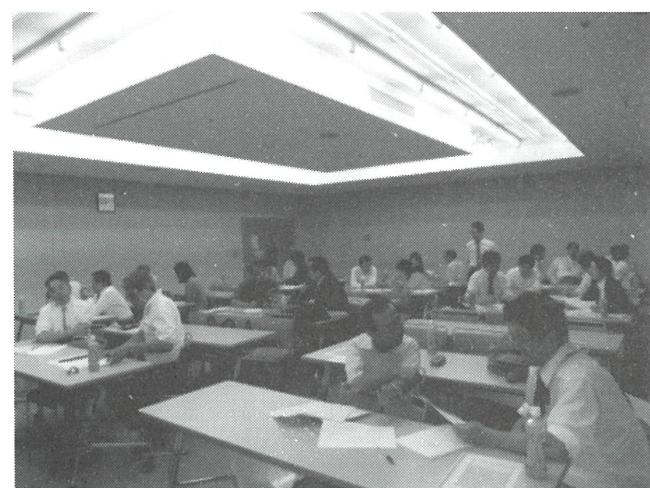
必然的に相談を受ける責任の重さを鑑みて、北支部では新たな相談員の育成と既存相談員のレベルアップが急がれています。

そこで、今年は行政書士ADRセンター東京の伊藤浩センター長を講師に招き、「相談業務における対話技法」をテーマに、2時間にわたりご講演をいただきました。特に、今年はこの研修に参加しなければ、北支部主催相談会の相談員になれないという条件がつきましたので、参加者は真剣に受講していました。



講演に先立ち、相談会の担当部署である広報部雨谷幹彦部長より、「東京都行政書士会北支部無料相談会相談員マニュアル」を手引きに、無料相談会における「相談員の心構え」についての具体的なお話をありました。

講師の伊藤先生からは、相談技法の中心的な技法である「傾聴」についての説明や効果、理論的な根拠について分かりやすくお話をいただきました。



二人ひと組みになっての「傾聴技法」を使ったエクササイズでは、一人が話し手、一人が聴き手にまわり、体験として「聴いてもらうこと」を実践しました。「聴く姿勢が話し手に伝わる」と、話し手は聴き手に信頼感をもち、スムーズに話せることを実感しました。逆に、「聴いている姿勢が話し手に伝わらない」と、話し手は非常に話を進めにくく、中には、同じ時間で半分の量しか話せなかつたと語る会員もいました。後半には、相続の事例について、相談者役と相談員役に分かれ、相談の実際を体験しました。この事例は、女性相談者役と男性相談者役では、それぞれ姉・弟と立場を変えているところがミソで、同じ事例でも、立場が違えば如何に事件の様相が変わってくるかを強調したものでした。

相談を開始する前の準備からクロージング・挨拶・見送りまで、一連の流れを伊藤先生のお話を聞きながら体験することで、リーガルカウンセリングの本質に触れた2時間でした。

北支部では、相談員の育成とともに、さらなるレベルアップのための研修会を企画していく予定です。そして、地域貢献活動としての無料相談会の実施に力を入れ、充実してまいります。

(北支部広報部部員 小島晴美)

## 「北支部 夏の懇親会」開催報告

平成23年8月4日(木)午後6時半から銀座アスター赤羽賓館にて、夏の懇親会を開催しましたので報告いたします。

- 当日は、下記ご来賓の皆様ほか支部会員を含めて、総勢62名の皆様がご出席下さいました。
- 行政及び関係機関の皆様 花川北区長。
  - 政治家の皆様 衆議院議員青木先生、前衆議院議員太田先生。北区選出の都議会議員は自由民主党・高木先生、公明党・大松先生、前都議会議員・曾根先生。北区議会議員は議長・小池先生、自由民主党議員団・山田先生、公明党議員団・上川先生・稻垣先生、日本共産党北区議員団・本田先生、民主あすか区民クラブ・大畠先生。
  - 隣接士業の皆様 東京税理士会王子支部長・富部先生、東京都社会保険労務士会北支部支部長・石和先生、東京司法書士会北・荒川支部支部長・原田先生、(社)東京都建築士事務所協会北支部長・伊藤先生、東京パブリック法律事務所所長・船木先生。
  - 公証人の皆様 王子公証役場公証人・小堀先生、赤羽公証役場公証人・太田先生。
  - 東京都行政書士会 中西会長、田尻副会長。
  - 関係団体の皆様 (社)東京都宅地建物取引業協会北区副支部長・橘内様、あんしん財団北東京支局主事・坪井様、都北新聞編集長・水谷様、(有)東京カド社長・高田様。

司会・進行は、青木経理部部員と山本総務部部員が担当し、溝口副支部長の開会の辞により幕を開けました。

常任支部長及び島岡東政連支部長による主催者挨拶があり、続いて東京都行政書士会中西会長より、ご挨拶をいただきました。また、来賓挨拶として花川北区長、青木衆議院議員、太田前衆議院議員、小池北区議会議長、高木都議会議員、大松都議会議員、曾根前都議会議員より、それぞれご挨拶を頂戴いたしました。いずれも、我が支部の活動に対する身に余る評価と今後の活動に対して期待される温かいお言葉でした。



乾杯に先立ち、平成23年度総務大臣表彰を受けた石垣会員の紹介がありました。同じ支部会員として誉れであり、業務を行っていく上での励みとなります。

その後、ご来賓の皆様をご紹介し、東京都行政書士会田尻副会長の乾杯の発声によって、祝宴開始となりました。

地域振興の観点から毎回行っている北区名産品の紹介では、北区西ヶ原に本店を置き川端康成先生とも親交のあった、(有)東京カドの洋菓子を紹介させていただきました。高田社長からご挨拶と商品の説明が行われ、フランス菓子を参加者全員へのおみやげとして提供いただきました。

また、今回はbingoゲームに替わり福引を行いました。会員等多数の方から景品をご提供いただき、参加者全員に景品が振る舞われ、童心に返るひと時を過ごしました。

盛況となった懇親会も野口副支部長の閉会の挨拶、井ノ瀬副支部長の手締めによりお開きとなりました。懇親会にご出席下さいましたご来賓の皆様のお言葉を受け止め、今後も地域貢献に邁進して参ります。

更なるご指導・ご鞭撻をお願い申し上げます。

(広報部部長・雨谷幹彦)

## 第5回北支部新人研修会（入会3年未満の会員向け研修会）報告

平成23年8月4日（水）午後4時～6時、銀座アスター赤羽賓館において「入会3年未満の会員」を対象とするフリートーキングスタイルの第5回新人研修会が開催されました。

この研修会は、先輩会員と新人会員とが、業務・事務所運営等について、フリートーキング形式で互いに意見を交換し合うものです。開業間もない会員にとって、具体像を捉えにくい不安定な時期を乗り切る一助になることを期待して始まったこの研修会も、今回で5回目となりました。今回は、常住支部長以下先輩会員6名と入会3年未満会員4名の総数10名が出席しました。まず各人の自己紹介が行われ、新人会員は自らの業務スタイルの確立に努力していることが分かりました。

今回は、特に“業務確立”をテーマとして、行政書士業務に関するフリートーキングに入りました。今年の特長として先輩会員に成功事例・失敗事例等、生の業務体験を発表してもらつたことで、新人にとっては参考になる実務研修であったと思われます。

先輩会員の業務事例の参考資料を使いながら研修を進め、次のようなアドバイスがありました。



- ① 北区は高齢者の多い地域であるため、まずは、相続業務を主たる業務とするのが業務確立の早道と思われます。
- ② 遺言書作成業務においては、遺言書中で遺言原案作成指導者たる行政書士を、遺言執行者に指定してもらえるような信頼関係を、依頼者との間で築くよう努力すべきではないかと思います。
- ③ 車庫証明業務を行うのに当たっての注意点として、軽自動車と普通自動車の手続並びに東京と地方との様式における相違点が説明されました。また、地方自動車ディーラーの販売テリトリー問題に業務獲得のチャンスがあること、特に徹底的に現場確認をするよう努めることなどが指摘されました。
- ④ 入管業務で不許可処分を受けたときに、不許可理由を探り出すための情報公開請求の方法があります。
- ⑤ 内容証明作成時の注意点についても説明がありました。受取拒否が生じることが予想される事案では、相手方の自宅と就業場所の両方に配達記録も付けて発送することが望ましいと考えます。



今回も、新旧会員の交流を通じて、生の業務体験談を聴くことができ、終始和やかな雰囲気で、時間を忘れてのフリートーキングとなりました。東日本大震災以後、先の読めない状況が続いていますが、新しい発想で前進する新入会員並びに先輩会員それぞれが研修と経験を積んで、市民の身近な立場で新たな法務サービスが提供できる絶好的の機会だと捉え、新入会員の皆様の活躍に期待するとともに、自らも更なる研鑽と実務を重ねていきたいと思いました。

（業務研修部次長 宮崎充夫）

## 「教員のためのコミュニケーションスキルアップ講座」実施報告

北支部では、地域貢献活動の一環として、地域に根差した「法教育」の推進とともに、北区教育委員会からの委託事業「先生サポートほっとライン」（小中学校の教員から主に保護者との関係に係わる相談を受けサポートする事業）へ支部員を派遣するなど、広く学校に係わる諸問題に対して積極的に取り組んでまいりました。

また、今年の1月13日には「学校問題シンポジウム」を開催し、多数の教育関係者の方々から大きな反響をいただきました。

学校関係者と多く関わる中で、教員の中には保護者や近隣住民の多様な要望・要求に柔軟に応じきれない教員もいるという問題を教員から指摘を受けました。そんな中、「学校問題シンポジウム」で実施した教員等からのアンケートによれば、教員のコミュニケーション力の低下及び欠如が、保護者や近隣住民と学校とのトラブルの原因のひとつだとする回答が多く見受けられました。いわゆる学校問題の原因のひとつを教員のコミュニケーション力にあると考えている方が多いことがわかつてきました。

これを踏まえ、北区教育委員会学校支援課と協議を重ね、「先生サポートほっとライン」事業のひとつとして、「教員のためのコミュニケーションスキルアップ講座」をスタートすることが決定いたしました。

「行政書士ADRセンター東京」の伊藤浩センター長を講師に、北支部学校問題解決サポート委員会の北村彰朗委員長、山本恵美子副委員長、山賀良彦委員をトレーナーに、8月26日北区立梅木小学校（校長 荒木康子先生）の全教員を対象に第1回目の「教員のためのコミュニケーションスキルアップ講座」を行いました。

コミュニケーションの基本と演習を1時間半にわたり実施し、まとめて兵頭智子生活指導主任から「言い方ひとつで人は良くも悪くも変わる」ということが今日の講義であらためて実感できました。今後とも保護者と良好な関係が作れるようがんばりたい。」という言葉をいただきました。

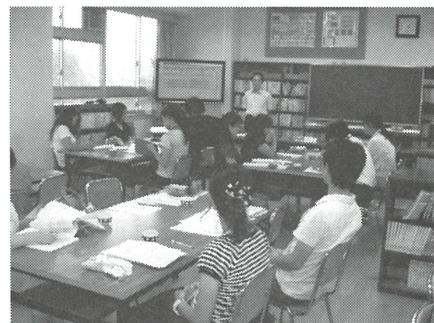
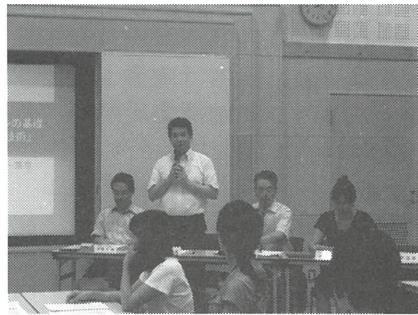
続いて第2回目を8月31日北区立西浮間小学校で実施しました。木村良平校長先生より、北支部における日頃の法教育に関する活動にも触れた謝辞が述べされました。

また、9月15日には北区教育委員会教育指導課からの要請で、「平成23年度東京都若手教員育成研修1年次（初任者）・新規採用者・期限付任用教員任用時研修会（第5回）」の講義・演習を65名の初任者教員向けに行いました。

このように広がりを見せている北支部の活動ですが、常住豊支部長の力強い陣頭指揮のもと、各支部員及び地域に係わるさまざまな方々、また伊藤浩センター長のご協力など、皆の力が結集して初めて成し遂げられたものだと考えています。

今後とも地域の方々に愛される行政書士を目指し、一歩一步着実に活動していく所存です。

なお、「教員のためのコミュニケーションスキルアップ講座」は1月7日に区内の小学校の全副校長先生を対象に実施することが決定しています。詳細についてはまたご報告したいと思います。



# 東京行政書士政治連盟北支部活動報告

- 4月21日(木) 北支部大会(新役員決定 支部長:島岡清美 副支部長:須藤金一郎 常住豊 井ノ瀬直保 徳山義行 溝口庸一 野口省吾 雨谷幹彦 監事:浦部隆義 宮下昌壽)
- 4月24日(日) 統一地方選挙 推薦候補:区長 花川與惣太、区議会議員候補 稲垣浩(公明党) 当選 残念ながら、平田雅夫(社民党)、太田奈保子(自民党)、福田伸樹(民主党) 落選
- 5月31日(火) 東京行政書士政治連盟定時大会(中野ゼロホール) 代議員10名出席  
島岡清美氏が副会長に、笹島潤也氏が幹事に選出される。
- 6月24日(金) 日本行政書士政治連盟第31回定期大会(ザ・キャピトルホテル東急)  
島岡清美氏が副会長に選出される。
- 9月 7日(水) 北区議会公明党議員団と「北区政に関する要望書」について懇談(公明党12総支部事務所)  
島岡 常住 前田 須藤 井ノ瀬 溝口 野口 雨谷 北村
- 9月 9日(金) 北区議会自由民主党議員団と「北区政に関する要望書」について懇談(北区役所会議室)  
島岡 常住 前田 須藤 井ノ瀬 徳山 溝口 雨谷
- 9月 9日(金) 北区長花川與惣太殿に「北区政に関する要望書」を提出 島岡 常住
- 10月12日(水) 北区議会民主区民クラブと「北区政に関する要望書」について懇談(北区役所会議室)  
島岡 常住 前田 須藤 井ノ瀬 徳山 溝口 雨谷

(東政連副会長・東政連北支部長 島岡清美)

## 北区区政功労者として受賞

平成23年5月29日赤羽会館で行われた「北区区政功労者表彰式」において、北支部から2名の会員が表彰されました。この表彰制度は、多年にわたり区政に貢献し、区民生活と文化の向上に功労のあった方、及び徳行のあった方を表彰する制度です。今回受賞した会員は、産業経済功労の分野での受賞です。

副支部長 井ノ瀬 直保 会員 監事 宮下 昌壽 会員

## 平成23年度総務大臣表彰

平成23年6月23日ザ・キャピタル東急ホテル「鳳凰の間」において平成23年度総務大臣表彰授与式が挙行され、北支部から、石垣正剛会員が、永年にわたる行政書士制度の発展及び東京都行政書士会の運営への貢献を表し、栄えある総務大臣表彰を受賞されました。

受賞された皆様、衷心よりお祝い申し上げますとともに、健康に留意され今後ますます活躍されることを祈念いたします。(総務部)

### 編集後記

- 前任の笹島部長より広報部を引き継ぎました。引き受けて初めて知る仕事量・・・前任の皆様、お疲れ様でした。  
また、新広報部員の皆様、よろしくお願ひします。  
(広報部部長 雨谷幹彦)
- 教員のためのコミュニケーションスキルアップ講座を担当しました。たくさんの教員の方々が児童・生徒のために努力を惜しまず頑張っている姿に感動するとともに、エンパワーされている今日この頃です。  
(広報部次長 山本恵美子)
- 地域に密着した活動の大切さを今更ながら感じます。まちを歩く、そういったことからはじめたいと思います。  
(広報部次長 山賀良彦)
- 「秋深し 隣は何をする人ぞ」この季節を詠った松尾芭蕉の名句です。昔も今も変わらない世相を反映しているようです。さて、皆様のお隣は? 成年後見のニーズが高まっています。  
(広報部部員 越阪部幸則)
- 人に説明することの難しさを感じます。説明を詳しくすればよいというわけではない。人に理解してもらうためには、自分が相手の立場であればどうかということを常に考えなければならないと思います。  
(広報部部員 田中周一)
- 最近、父親の人生を実感する機会が増えました。同時に、成年後見も、その人の人生を感じることが重要と改めて思いました。多くの人が、笑顔でいられるようにと、思う毎日です。  
(広報部部員 小林智明)
- 朝夕、野菜を見に屋上に上がりますが、日々、陽の沈む位置が南に移動しています。地球のスピードを実感する今日この頃です。新顔です。よろしくお願ひします。  
(広報部部員 小島晴美)
- 東日本大震災等により被災及び被害を受けた皆様に、一日でも早く平安な日々が訪れることが祈念致します。  
(北支部会員一同)